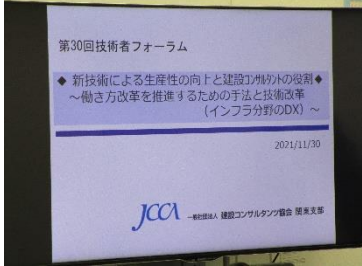



名 称	令和3年度 技術者フォーラム (オンライン開催)		
実施日	令和3年11月30日(火)	実施場所	建設コンサルタンツ協会関東支部 会議室
参加者数	171名 (会員167名 (36社)、非会員2名 (1社)、行政2名)		
実施目的	<p>技術委員会の主催で、第30回目の技術者フォーラムを開催した。技術者フォーラムでは、会員企業に対して、最新の話題や関心が高い事項に対してテーマを設定し、基調講演やパネルディスカッションを行っている。今年度は、「新技術による生産性の向上と建設コンサルタンツの役割」～働き方改革を推進するための手法と技術改革 (インフラ分野のDX)～をテーマとして、国土交通省の動向や、建設業界の動向、建設コンサルタンツ協会の取り組み事例を紹介し、パネルディスカッションにおいて意見交換を行った。</p>		
実施概要	<p><b>1. 開催概要</b></p> <p>本フォーラムは、令和3年11月30日(火)13時～17時に下記プログラムに沿って開催した。新型コロナウイルスの感染拡大を防止するため、Zoomを活用したオンライン方式での開催となった。</p> <p>フォーラムでは、国土交通省、日経BP社から講師を招き、インフラ分野のDXについて講演を行った。その後、建設コンサルタンツ協会本部から、取り組み事例の紹介を行い、講師および国土交通省関東地整、協会の専門委員会の委員によるパネルディスカッションを実施した。なお、機器操作のトラブルを避けるため質疑応答は行わなかった。</p>		
プログラム	<p>1. 開会挨拶 13:00～13:05 (一社)建設コンサルタンツ協会関東支部 支部長 重永智之</p> <p>2. 第I部 講演「国土交通省におけるインフラ分野のDXの推進について」 13:05～14:00 国土交通省 大臣官房 技術調査課 建設生産性向上推進官 廣瀬 健二郎様</p> <p>3. 第II部 講演「建設DX デジタルがもたらす建設産業のニューノーマル」 14:00～15:00 日経アーキテクチュア 副編集長 木村 駿様 &lt;休憩&gt; 15:00～15:20</p> <p>4. 第III部 話題提供「建設コンサルタンツ協会DX推進本部における取り組みの紹介」 15:20～15:50 建設コンサルタンツ協会 DX推進特別本部 本部員 堤 安希佳</p> <p>5. 第IV部 パネルディスカッション 15:50～16:50 「建設DXの推進と、建設コンサルタンツに求められる役割について」 コーディネータ 建設コンサルタンツ協会関東支部 技術委員長 藤井久矢 パネリスト 国土交通省 関東地方整備局 企画部 技術調整管理官 青山貞雄様 日経アーキテクチュア 副編集長 木村駿様 建設コンサルタンツ協会関東支部 道路専門委員会 阿部和成 河川専門委員会 前宗孝 インフラ維持管理専門委員会 小林大</p> <p>5. 総括・閉会挨拶 16:50～17:00 (一社)建設コンサルタンツ協会関東支部 技術部会長 新井伸博</p>		
			
	<p><b>2. フォーラム内容</b></p> <p>(1)開会挨拶：(一社)建設コンサルタンツ協会関東支部 支部長 重永智之 主催者側を代表し、支部長より、フォーラム開催の背景、目的について趣旨説明を行った。また、開催にあたりご協力いただいた国土交通省や日経BP社に対して、謝意が述べられた。</p>		
			

(2) 講演「国土交通省におけるインフラ分野のDXの推進について」：国土交通省 大臣官房 技術調査課 建設生産性向上推進官 廣瀬 健二郎氏

国土交通省におけるDXの推進について、建設産業の役割と課題、生産性革命の取組み～i-Constructionの推進～、インフラ分野のDXについて、動画を交えた事例を紹介し解説して頂いた。



(3) 講演「建設DX デジタルがもたらす建設産業のニューノーマル」：日経アーキテクチュア 副編集長 木村 駿氏

建設DXの現状やDXのアプローチについて、建設産業全般の事例紹介があった。また、DXの失敗事例として米国カテラ社の紹介を解説して頂いた。



(4) 話題提供「建設コンサルタンツ協会DX推進本部における取り組みの紹介」：建設コンサルタンツ協会 DX推進特別本部 本部員 堤 安希佳氏

協会本部のDX推進本部における取り組み事例の話題提供があった。建設コンサルタントの役割、BIM/CIMの活用状況と課題、BIM/CIMと連携したFMシステムの開発例、3次元モデルを活用した河道システム等について、実際の事例を交えて解説して頂いた。



(5) パネルディスカッション：「建設DXの推進と、建設コンサルタントに求められる役割について」  
コーディネータ 技術委員長 藤井久矢氏

パネリスト 関東地整 技術調整管理官 青山貞雄氏、日経アーキテクチュア 副編集長 木村駿氏

建コン関東支部 道路専門委員会 阿部氏、河川専門委員会 前氏、インフラ維持管理専門委員会 小林氏  
パネルディスカッションは、DXによる生産性向上と、DXによる働き方改革の2つのテーマにおいて議論した。国土交通省関東地方整備局のDXの事例紹介、また、専門委員会の各委員よりDXの取り組み状況の事例紹介があった。建コンにおけるDXの取り組みについて、短期的、中長期的な視点から課題や解決策を意見交換し、建コン委員からは将来の展望を、国土交通省や日経BP社からは応援メッセージを頂いた。



(6) 総括：(一社)建設コンサルタンツ協会 関東支部 技術部会長 新井伸博

新井部会長より今回のフォーラムについて総括するとともに、開催にあたりご協力いただいた国土交通省や日経BP社に対して御礼を述べた。また、建コンにおけるDXの推進について、今後の方向性を説明するとともに、建設コンサルタンツ協会への幅広い支援と、講習会、現場見学会等への参加をお願いした。



### 3. アンケート結果

講習会終了後に、講習会の内容やオンライン開催について質問するアンケートをWeb方式で実施した。オンライン開催については概ね好評であり、参加費についても妥当との回答が97%となった。

一方、途中で音声途切れてしまったこと、パネルディスカッションのパネラーの声が聞き取りづかったことに対して改善してほしいとの意見があった。これらについては今後改善の余地がある。